

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和5年度第5回長久保小学校学校運営協議会
日時	令和6年3月8日（金曜日） 13時30分～16時00分
場所	長久保小学校 研修室
議題	(1)本校の教育について (2)来年度の学校経営方針について (3)意見交換
配布資料	令和6年度鶴ヶ島市立長久保小学校運営協議会資料
公開・非公開	公開
傍聴人数	1人
会議要旨	1. 本校の教育について 2. 来年度の学校経営方針について 3. 意見交換

【議事概要】

議 題 (1)	本校の教育について
< 校 長 >	<p><u>生活の様子</u> あいさつについて。他校の先生からは「よくできている」とのお声をいただくが、担任や保護者の方からは「あまり」との声がある。</p> <p><u>学習面について</u> 学力調査の結果を各ご家庭にお知らせしている。 基礎基本、繰り上がり繰り下がりのある計算についてはなかなかスムーズではない印象。時間内でどれだけ解けるか繰り返し練習を行う。 読むことについて。スピードが少し遅い印象がある。来年度は数字を示して読む練習を行う。読み方の指導も行う。一文字一文字ではなく、塊で認識して読む練習を行う。 書くことについて。「読み解きシート」を活用。新聞の切り取りをワークシートになっているものを配布。記事を読んで思ったことをワークシートに記入するという方法で訓練を行っている。 語彙力について。差ができてしまうと自分の感情を表現するのが乏しくなってしまう。言葉と言葉のつながりや仲間づくりなど行い語彙力を伸ばす、増やす練習を行っていく。 様々な勉強方法を共有していく。自ら学ぶ方法を見つける。 ICT 学習面では活用が増えてきた。スキルとモラルの向上を保護者の方々と協力して行っていく。</p>

	<p><u>健康について</u></p> <p>元気に活動している子が多い。感染症は多くはないが予防対策は引き続き行っていく。</p> <p>来年度以降は歯科に関しても力を入れていく。</p>
議 題 (2)	来年度の学校経営方針について
< 校 長 >	<p><u>学校教育目標</u></p> <p>○かしこく 学ぶことが楽しいと感じられるようになってもらう。</p> <p>○やさしく 自分も周りの子にも優しくできるようになってもらう。 保護者の方と協力しながら行っていく。</p> <p>○たくましく 行動体力、防衛体力をバランスよく身に付けてもらいたい。</p> <p><u>めざす学校像</u></p> <p>○明るく元気に過ごし、学ぶ喜びと成長が実感できる教育活動の実践 自分の成長が感じることができ、環境をしっかりと整えていく。 学校だけでなく、地域や保護者の方と協力しながら行う。</p> <p><u>めざす教職員像</u></p> <p>○教区のプロとしての信念と誇りを持ち行動する教師</p> <p><u>学校経営方針</u></p> <p>① 文武両道 学習面も運動面、心の面もバランスよく成長できる教育の実践。 自分の考えを持って、友達と話し合っって学びを深めていく教育を行っていく。視覚的に聴覚的に示して繰り返しにより学びを深める。 体力面については、感染症で少し低迷したが戻ってきた。できることを少しずつ行って継続していく。</p> <p>② 学校を安心・安全な心の居場所へ いろいろな組織と連携を行い、あらゆる視点から示唆を得て指導・支援を実行する。 縦割り班活動の交流をより充実させていく。</p> <p>③ 学校運営協議会を核として家庭・地域と共に、一体となって子どもを育てる。</p> <p>④ 安心・安全・快適にすごせる教育環境の整備</p> <p><u>教育への信念と誇りを持ち、情熱をもって学校教育目標の具現化にチームで取り組む。</u></p>

	<p>教職員の学びを充実させる。</p> <p><u>様々な体験・経験ができる教育環境を準備・整備する。</u> リモートによる社会科見学、企業と協力した製作体験を今年度は行った。</p> <p><u>教職員の働き方改革</u> 優れた教育実践に学び、教育の効果を高めると同時に時間を節約する。</p>
議題 3	(3)意見交換
< A 議員 >	<p>ありがとう集会は本当によかった。 他の参加者もたくさん感激されていた。 ああいう場を設けていただくのはとても大事だと感じるので今後も続けていきたい。 保護者の方など子どもが卒業して学校とのかかわりが「終わり」ではなく、地域の一員として継続して学校に参加していただけるような対策を考えていくのも重要かと感じる。 簡単な計算、基本的な計算をより早く正確に行えるように繰り返し練習を行ってってもらいたい。 新聞記事を読んで、自分の考えをまとめていく活動はとても良いと思う。文章を読んだり書いたりすることはとても重要と感じる。 音読は GIGA 端末を活用して行うのはとてもよい取り組みだと思う。</p> <p>不登校の子どもに対しての関わりについて。 担任の先生の関わりによって、家庭の環境によって対応が変化することもあることもある。 一貫したはたらきかけを行なえるようになってほしいと感じる。</p> <p>特別支援学級について。 一人ひとりの特性があるので、先生方や子ども、保護者をサポートする体制を市が整えることも必要なのではないかと感じる。様々な専門家を一つのチームとして先生方や子ども、保護者をサポートできるとよいと感じる。</p> <p>学校評価アンケートの結果を見て、保護者「学校運営に協力している」の結果が他の結果に比べて低かったが、先生方がいろいろ工夫をして学級の様子を発信してくださっている。それによって保護者がクラス経営に協力していると感じてくれるといいと思った。</p>

<p>< B 議員 ></p>	<p>子どもたちの学習に対する姿勢がよいと感じた。 やるべきことに集中して行っていた。無駄な言葉や行動が無いように感じた。 タブレット学習でも個々に活動していても、クラス全体で共有する場面を多く見られた。 メモしたものを周りの友だちと伝え合う活動がよいと思った。 学校でしか感じられない学びや触れ合いがあると感じる。たわいのないこともすごく重要なことだと思う。 当たり前のことを押し付けたりせず、気づかせる、背中をポンと押してあげる、促すという行為が子どもの自主性が育つことなんだろうと思う。</p>
<p>< 議員 ></p>	<p>6年生の成長ぶりをすごく感じる事ができた。</p>
<p>< C 議員 ></p>	<p>周りの大人が自分たちの学校生活に多く関わってくれていると子どもたちが感じてくれたらよいなと思った。 保護者が学校運営に協力していると感じてもらえるようにボランティアの呼びかけも積極的に行っていたらと思う。</p>
<p>< A 議員 ></p>	<p>学校保健委員会が学校公開日に開催すると保護者の参加率が多いと感じたので、保護者が参加しやすい日程に開催するのはよいのではと感じた。</p>